

保護者等からの事業所評価の集計結果

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	でらいとわーくジュニアから保護者様へ
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	3		・体を動かせるスペースがあるので、リフレッシュして勉強に取り組んでいます。	東京都や大田区の指導の下、適切なスペースを確保しております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	15		1		中学3年生に対する学習支援で現在奮闘中です。グループ内の他事業所の職員をスポット的に学習支援に充てる等の対応をしております。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	5			建物の構造上、スロープや手すり等の設置は難しい状態の為、出来る限りの対応を職員がしております。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか *1が作成されているか	15	1		・でらいとで育ててもらえば素直な良い子になるだろうな、と思います。	職員会議にて意見を集約し、児童発達支援管理責任者が中心となり計画を作成しています。
	⑤ 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	4		・柔軟に対応してもらえてるので子供も安心してしています。	職員だけではなく、実際に利用している子供達からもプログラムのリクエストは聞いております。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	11		・学校と違い、同じ思いの子供達と活動できるので必要とは思いません。	当事業所での課題点です。児童クラブや児童館との交流はありませんが、でらいとわーくグループの【就労移行支援所】との交流を図っております。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	2			契約を交わす際に、必ず説明を行っております。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達支援の状況や課題について共通理解ができていますか	14	2		・子供の様子がよく伝わってきます。	サービス提供記録を活用し必ず行っています。状況によって、手紙やメール、電話等での連絡も行っております。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	4		・近日中に面談の機会をお願い済です。 ・実際に相談してみても、気持ちを理解してもらえて楽になりました。	随時、行っております。年度初めの4月には新中学生の保護者を対象に面談を実施。更に、保護者様ご自身を対象にした相談室を新たに設けております。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携がしえんされているか	3	7	6	・あまり必要ない	日程の調整が難しく開催が出来ていないのが現状です。定期的に開催を行い参加を促していきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	5			体制整備は出来ておりますが、保護者への周知徹底が完全ではない為、今後の課題としております。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	3			保護者からの要望に沿う為に、手紙、電話、メール等を使い分けて行っております。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	3	1	・楽しそうな様子が伝わってきます。	2か月に1度の瓦版【ジュニア通信】を発行しております。
⑭ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	13	2	1		事務所内の鍵付きの棚で個人情報等は徹底して管理を行っております。	
非常時等の対応	⑮ 緊急対応時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	11	5			春と秋に避難訓練を実施しておりますが、必ず保護者へ連絡をしております。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	7			避難訓練に参加できない利用者に対しては、別日程で必ず避難先へ職員と共に行ってもらっています。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	16			・楽しく通っています。 ・今以上に多く通所したい、と思っています。	主役であるお子様が楽しみにしてくれているのは、光栄なことです。今後もおごることなく継続していきます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	13	3		・家や学校で体験できないことや、子供にとって居心地の良い場所、と考えています。	個別の支援に特化している事業所の為、支援内容は様々ですが、保護者様全員から満足頂けるように創意工夫をしていきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質の向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供するうえでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。